

麦穂だより

第71号

発行 武蔵野手打ちうどん保存普及会川崎 2019年12月
事務局 川崎市宮前区宮崎 2-2-4 エクセル佐々木 108
村田芳包 TEL090-1427-7260
ホームページURL (<http://musashinoudon.dokkoisho.com/>)

麦と百姓 その2 (第68号続編)

会長 北條 秀衛

2019年11月9日、令和最初の麦蒔きが総勢12人(うどん会から7人参加)で9時~12時までの3時間行われ、約500坪の麦畑が完成した。

11月11日、待望の雨が降ってくれた。これで冬に霜柱が立ち麦踏ができれば、来年6月にはかなりの収穫が期待できる。ここ2年不作であったので初参りには畑に最も近い御岳神社で豊作を強く祈念しようと思っている。

一昨年はひどい干ばつで発芽が悪く、ほぼ全滅。昨年は発芽はしたが、1~2月にかけて少雨で霜柱も立たず、麦踏が必要なく手伝ってくれた人への御礼が不要になったことは、前回「ネギは泣いている」と書いたとおりである。6月の麦刈りでは案の定平年の半分しか収穫できなかった。なんとか12月の講習会で使う分と種籾が確保できた程度である。

今年も異常気象は続いている。大雨で畝が流され、大風でネギは折れ、ゴーヤとハヤト瓜の棚が倒された。7月は晴れ間が少なく、8月は異常に暑かった。その後も9~10月と温度が高く、作物もデキ・フデキが激しかった。

こんな状況を超異常気象と言う人もいる。「身の安全を守って下さい」とのアナウンサー声もしきりに流された。畑や作物の安全、どう守ったらいいのだろうか。黒川産農林61号の武蔵野手打ちうどん、今でも幻に近いが本当の幻になってしまうのだろうか。



種まく北條会長

634 野菜園の芋、落花生掘りに参加して

小宮山 雅登(会員)

11月2日(土) 集合時間より1時間も早く黒川駅に着いてしまった。
7時に起床した時は、防寒の準備が必要と感じたが、集合時間の10時30分頃になると待ち構えていたように暖かくなり、最高の芋掘り日和になった。

634野菜園には、数年前小麦(農林61号)の麦蒔きの時に一度参加して以来である。懐かしい風景だった。二人の孫たちは芋掘り開始が待ちきれない様子で、しきりと催促してきた。一家族5株の割当てを頂き、掘り始めて15分、大きな芋をお互いに5, 6本ずつ足元に並べて自慢しあっていた。落花生の実の取り分け作業が終る頃になると今度は芋煮会の豚汁鍋に興味を示した。この時点で孫たちの芋掘りは完全に終了した。

芋煮会が始まると孫娘は私の豚汁の器の中に、自分で切ったという繋がったままの薬味をたくさん入れてくれた。孫息子も又、味つけは僕も応援したよと手柄の一部を報告してきた。応援というより邪魔をしに行っただと思うと素直に喜べない。それにしても腕白どもの面倒を見て頂いたスタッフの皆様ありがとうございました。

参加申し込みもせず直接現地に赴いても上手に対応して頂いた事務局の方々、本当にありがとうございました。いい家族サービスが出来て良かったです。



麦まきにも参加の筆者

おいもほり

小宮山 翔大

11月2日、ぼくは黒川の畑でさつまいもをほりました。12ぐらいいもをほりました。次の日にお父さんといっしょにそのさつまいもでスイートポテトを作りました。上手にできたのでたくさんの人にあげました。とてもよろこばれてうれしかったです。

たのしかったので来年もさつまいもをほりたいです。

11月2日土曜日

小宮山 愛理菜

きょう、いもほりにいって、おいもとらっかせいをとって、たべたらおいしかったです。

またこんどいきたいとおもいます。がんばってよかったです。みんなでやったからだとおもいます。こんどながねぎももらえるのでたのしみです。



愛理菜さんと翔大君



麦まき・2019



収穫祭集合写真

活動報告（前号以降）

9月14日（土）道具の点検・整備 会場：ゆうゆう広場麻生 9:00～13:30 参加9名

天気予報は終日晴れなので、講習会で使用の道具を全部洗い、干したが途中で雨が降り出して慌てて取り込む。生乾きの分を中野幹事が自宅に持ち帰ってくれた。今回の打上げは、外食。

10月6日（日）第2回講習会 会場：高津高等学校料理室

10:00～12:30 参加17名（子ども2名）役員10名

13:30～16:00 参加9名 役員9名

13:00～13:25 第3回役員会 今後の活動について打合せ

10月26日（土）あそびの寺子屋（中原小学校）に指導者を派遣

8:30～12:00 参加親子15組 指導者3名 主催 中原スポーツドリーマーズ

11月2日（土）さつまいも・落花生掘り交流会 会場：栗木634農園

9:00 役員集合 10:30 参加者集合（黒川駅） 参加9名（子ども2名）役員9名

11:00 開会式の後さつまいもと落花生を収穫。終了後次週の麦まきに備えて除草。

12:30～14:00 芋煮会

中野幹事が自宅で豚汁を仕込んで大鍋ごと搬入。北條鈴子さんが茹で落花生や漬物をたくさん用意してくださって、岡林さんお手製の冬瓜鶏そぼろあんかけや有志から飲料の差し入れもあり、暖かい青空の下でご馳走に舌鼓をうち、和やかに賑やかな交流会になった。

11月9日（土）麦蒔き 会場：栗木634農園 参加12名（うどん会から7名）

9:00～12:00 500坪の麦畑が完成

今後の予定

12月8日（日）第3回講習会 会場：高津高等学校料理室 第4回役員会

令和2年1月～2月 天候を見ながら麦踏み

令和2年3月8日（日）第4回講習会 会場：高津高等学校料理室 第5回役員会

年度内に手打ちうどん食べ歩き散策

うどんうどんうどんうどんうどんうどん あとがき うどんうどんうどんうどんうどん

年々狂暴化する台風ですが、今秋の台風15号は千葉県に、台風19号は関東甲信越の広域に大被害をもたらしました。豪雨による水害で川崎市内にも想定外の影響があり、連日ニュースに取り上げられたほどです。

11月に入ると晴天が続く、おかげで2日と9日のうどん会主催事業は、参加者多数により成功裡に運営されました。500坪の広い畑の維持管理は、少人数の並大抵でない努力に頼っていることを、現場で垣間見た私は改めて実感しました。

黒川産の小麦（農林61号）の有難味を最大限に生かすように、12月8日の講習会では心して手打ちうどん作りに臨みましょう。（光）